

News Release

2017年8月10日
 一般社団法人 日本電機工業会（JEMA）

定置用リチウムイオン蓄電システムの出荷実績 2011年度～2016年度

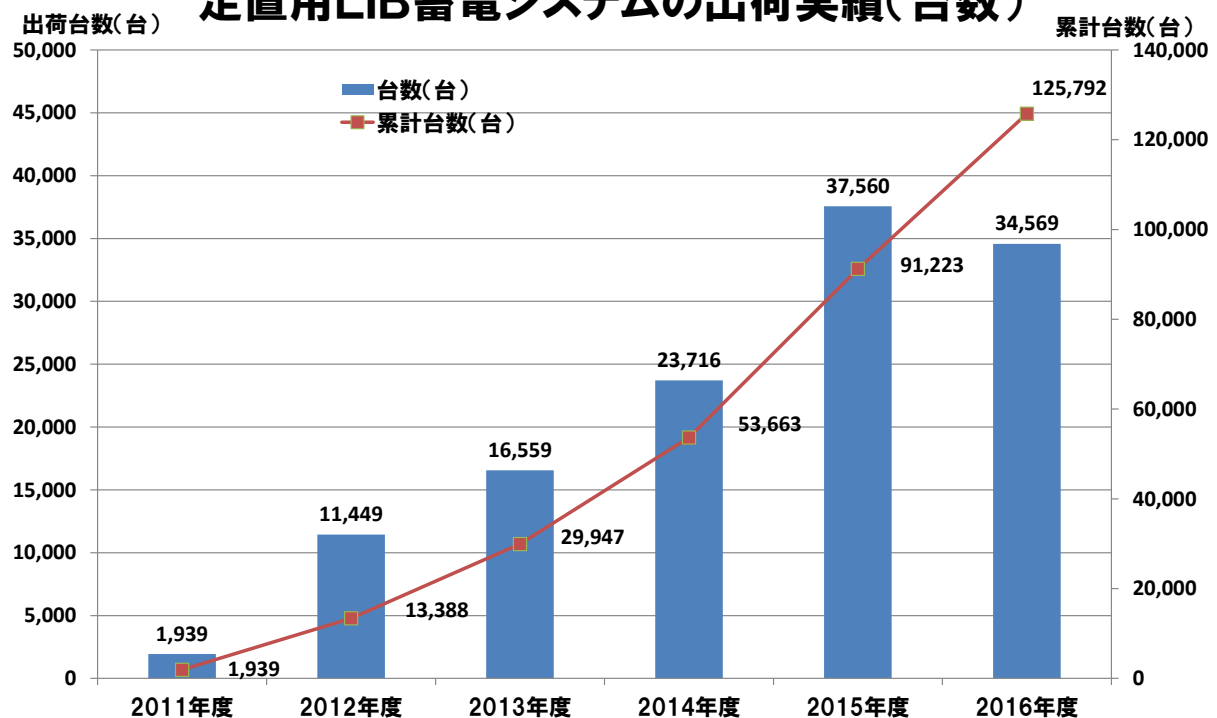
JEMAでは、わが国の電機産業に関する基礎資料のうち、JEMA会員独自で実施している定置用リチウムイオン蓄電システムの自主統計を、今般より一般に公表することと致しました。ここに、「2011～2016年度の出荷実績」を公表致します。

① 出荷台数の推移

- 出荷台数は2012年度に急速に立ち上がり、2013年度～2015年度までは急速に普及が進んできたが、2016年度は対前年比で減少となった(92%)。

年度	台数(台)	対前年比	累計(台)
2011年度	1,939	—	1,939
2012年度	11,449	590%	13,388
2013年度	16,559	145%	29,947
2014年度	23,716	143%	53,663
2015年度	37,560	158%	91,223
2016年度	34,569	92%	125,792

定置用LIB蓄電システムの出荷実績(台数)

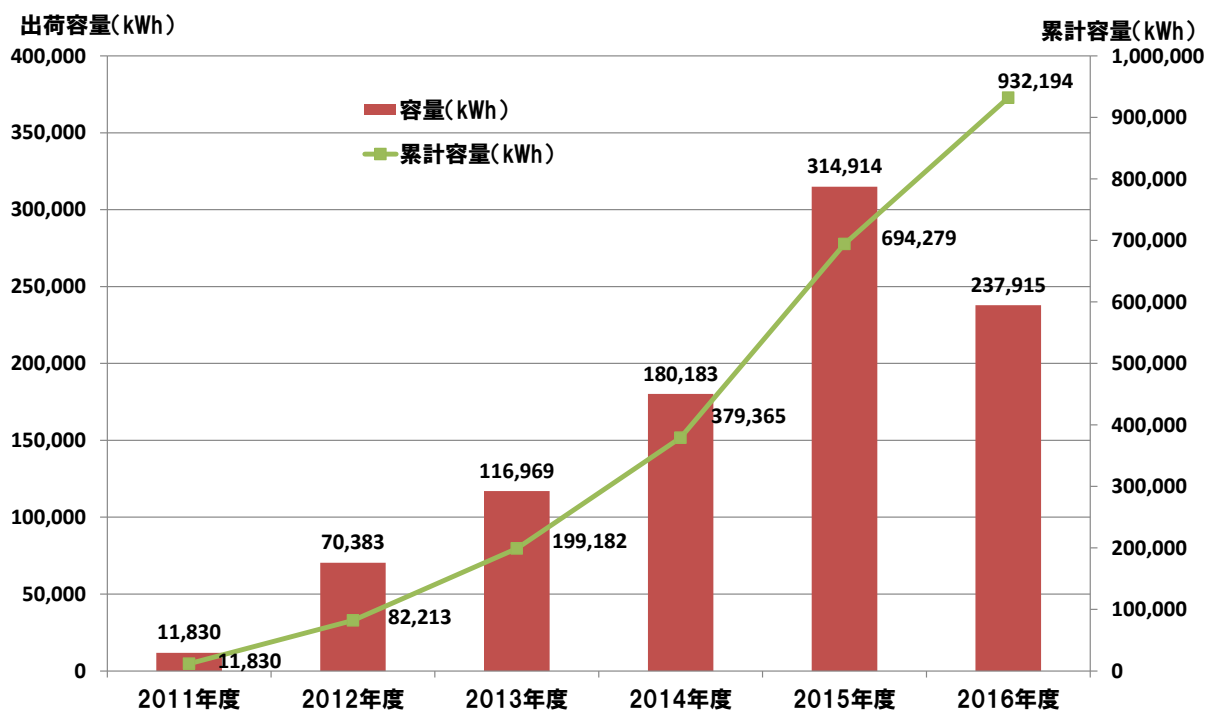


② 出荷容量の推移

- 出荷容量は 2015 年度までは年々増えてきたが、2016 年度は対前年比で減少となった(76%)。

年度	出荷容量 (kWh)	対前年比	累計容量 (kWh)
2011 年度	11,830	—	11,830
2012 年度	70,383	595%	82,213
2013 年度	116,969	166%	199,182
2014 年度	180,183	154%	379,365
2015 年度	314,914	175%	694,279
2016 年度	237,915	76%	932,194

定置用LIB蓄電システムの出荷実績(容量)



■対象機種

リチウムイオン蓄電池部に加え、インバータ、コンバータ、パワーコンディショナ等の電力変換装置を備えたシステムとして一体的に構成されている、リチウムイオン蓄電池搭載の蓄電システム。なお、リチウムイオン蓄電池部は、リチウムイオンが電極間を移動して起こる酸化還元反応により、発生する電気的エネルギーを供給する蓄電池のこと。

注：自主統計の対象範囲は、定置用リチウムイオン蓄電システムで、かつ、ピークカット(ピークシフト)や急速充電などを目的とする機器などであり、移動用途(電動バイク、自動車関連、建設機械関連、自動搬送機等)や産業用(ロボット、無停電電源装置(UPS))は自主統計の対象外とする。

なお、鉄道用などバックアップ電源、および使用時は定置用蓄電システムであるが、使い終わったら移動できるモノ(可搬形の定置用蓄電システム)は、対象に含む。

以上

本資料に関する弊社問い合わせ先

TEL:03-3556-5885

重電部産業機器企画業務課